

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大船渡市			代表者名	洲上 清
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	企画政策部デジタル戦略課	連絡先電話番号	0192-27-3111
担当者役職	係長	担当者氏名	及川慎一郎	連絡先E-mail	
住所	022-8501 岩手県大船渡市盛町字宇津野沢15				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名	大船渡市DXセミナー		
概要	①市職員向けのDXセミナーの開催 ②市内事業者及び市民向けのDXセミナーの開催				
支援を求める分野	人材(DX推進のための機運の醸成) 人材(DXに関する知識習得・研修・育成) スマートシティ				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年10月7日	講演(実地)	14時00分	15時45分	
			活動時間(分)	105	
2-2. 派遣場所	会場名	大船渡市役所		最寄駅	盛
	所在地	岩手県大船渡市盛町字宇津野沢15		最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	三役及び部課長級職員を対象としたDX研修を実施した。昨年度までお話しいただいた「DXを進めるべき背景・必要性や管理職として求められる視点」に続き、「デジタル活用による業務効率化で生み出した余力を利用して何をしたいのか、という視点がなければならぬ」「会議や出張が減り、時間と余力がある管理職がすべきは何よりも人材育成」など、これから求められる幹部職員のあり方を、わかりやすく説得力を持って講演いただいた。また、当市のデジタル田園都市国家構想総合戦略を題材に概略作成や分析など生成AIの高度な活用方法を実演するなど、参加者が興味、関心を引く構成となっていた。
アドバイザーへの要望事項	引き続きご支援をよろしく願いたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	52人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	52			

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的に記入下さい)	・窓口改革(DX)やデジタルを活用した業務の推進は徐々に進んでいる状況にあるが、既存業務の抜本的な見直しなど取り組むべき課題は多く、また、市民、地域、事業者等を含む市全体としての意識醸成はまだ進んでいるとは言い難い。デジタルの恩恵により、庁内のみならず、市全体の利便性や幸福度が向上するとともに、市民がこの地域で暮らすことに誇りが実感できるまちとなるよう、様々な地域課題の解決に取り組んでいくための土壌づくりが必要である。
支援により目指す成果(具体的に記入下さい)	・デジタル田園都市国家構想の目的を理解し、①市全体でDXに対する意識のボトムアップを図るため、特に事業者に対して意識付けを図る。②セミナー受講職員がDXの推進の必要性を理解し、主体的にDXに関わるキーマンとなる。 ・特に、幹部職員向けにDX研修を重ねることで、行政変革の組織風土づくりを進め、VUCA時代にあって、変化に強い行政経営を確立する。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少下において、働く人がいないということが深刻化しており、デジタル化と人のシェアリングが必要になってきている。DXの進展により、出張のオンライン化や会議の簡略化に代表されるように、管理職の仕事が変質してきている。その一方で、若手職員の中には離職の意向を持っている者も多く、管理職は人材の育成に力を注ぐ必要がある。 DXの目標は組織の持続的な成長と競争力の向上であり、そのためのアプローチとして組織文化変革のリーダーシップが管理職に必要という主旨の講演をいただいた。 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 参加者のDX推進に取り組む意識の醸成はもとより、D(デジタル)だけでなく、X(トランスフォーメーション)の重要性を示唆する講演内容であった。 また、実際に生成AIを活用し、当市のデジタル田園都市国家構想総合戦略の体系を分析したり、パワーポイントデータを瞬時に生成するなど、デジタルが身近な存在であって、それらに触れる、確認することが管理職の業務の一つとなってくることを強く意識させられる内容であった。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	・特になし	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>セミナーの満足度について、アンケート回答者40名のうち、30人が最高評価の「満足」、8人が「やや満足」と回答したほか、「自分の部署でDXに取り組みたい」という肯定的な意見が多かったことから、有益なセミナーであった。</p>	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	市職員(課長補佐、係長級職員等)及び市民・事業者向けの研修を年度内に実施し、引き続き庁内及び地域におけるDX推進の機運醸成を図りたい。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	高齢化社会においても市民全員がデジタルの恩恵を受けられ、住み続けられるまちづくりを実現する。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

